

2月11日(水・祝)

●お焚き上げ供養 午前11時00分より

●中食 ※昼食のご用意をしておりますが、数に限りが御座います。

御法話

北区 禅林寺住職  
目比健士 老師  
午後12時30分より

# 大般若祈禱会

●厄払い ●所願成就 ●星まつり

午後13時30分より

●復活 新春福引大会

毎年恒例行事でした福引を本年より再開いたします。

おひとり様一枚のお渡しとなりますのでご家族皆様でお越しください。

※大般若祈禱会ご参加の際に抽選券を配布致しますのでお早めにお越しください。

令和8年1月号

# 道しるべ

宮の森 大乗院

令和八年  
新年号

大乗院寺報 令和8年1月  
〒064-0958  
札幌市中央区宮の森1263-3  
電話(011)641-8904  
FAX(011)631-0004  
E-mail  
yakuou@triton.ocn.ne.jp  
第102号

恭賀新春

住職 田中清元

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年末には自身を振り返り、年明けには心新たに前を向く。節目を重んじる十二月でしたが青森県東方沖地震、インフルエンザに新型コロナウイルス、そして緊迫する世界情勢。なかなか落ち着ける日は少なかったように思います。

TVや新聞といったオールドメディアとインターネットやSNSによるニューメディアとの国内外における情報論戦によって、真実の見極めが困難な時代となっており、昨年十月に発足した高市政権の強固な姿勢が世界に賛否をつくり、現在では地球上を大きく二分する様相を呈しています。特に中国への関心が日に日に強くなり、中国による日本への渡航禁止や輸入制限、レーダー照射問題など影響が刻々と増してきております。

まさにその真つ最中ではありましたが、中国天童寺・浄慈寺・西寶寺において天童如浄大和尚より教えを相承した永平道元大和尚の記念慰霊法要に随喜させて頂きました。永平寺より総勢百名ほどの旅団となりましたが、永平寺八十世南澤道人禪師、服部秀世曹洞宗宗務総長に続いて特別顧問としてお迎え頂いたことは、生涯忘れられない感動となりました。禪の教えを我が指針とし、布教活動を支えて下さった檀家様、弟子や寺族に心より感謝申し上げます。

道元禪師様は当時二隻に隻が航海中に遭難すると云われる時代、仏教伝来のためにまさに命がけで伝道者となられ、京都興聖寺に続いて福井県に大佛寺を建立されました。その後仏教伝来の元号を取り永平(永久の和



令和八年元旦 清元合掌

平)寺となったのです。そして身心脱落(しんじんげだつ)という修行と悟りが体となる境地を導き、本来の自分(仏性)を明らかにし、自己へのとらわれを手放し、身心如修証等を体感することを明らかにされました。八百年も前の出来事が今なお受け継がれている、その軌跡には現代を生きる私たちに想像もつかない過酷なときもあったでしょう。その長い歴史の中に私も皆様も歴史のひとりとして今を生きていることに、手を合わせる心を持たなければなりません。

把手共行(はしゅきょうこう)

ほとけと人と人が手を取り合い同じ目標、同じ方向、同じ速度で歩み、相手の心と一体となる世界。私たちはそれを平和というのでしょうか。

こんな時代だからこそ見えてくる真実もあります。こんな時代じゃなければ気づけない事もあるでしょう。今こそ、ここるところを繋ぎ、平和を愛する「和」を育まなければなりません。年末年始、ご家族が集まることも多いかと思えます。どうぞ、ここるところとを繋ぐ、尊いお時間をお過ごしただけだと御祈念申し上げます。

令和八年。丙午となる新たな年を力強く前進する一年に成る事を心よりお祈りします。

※法要当日は境内地にてお焚き上げ供養をします。古いお守りやお札をお持ち下さい(金属、プラスチック、生もの等不可)

## 2月11日(水・祝) 大般若祈禱会のご案内

午後一時開場 午後一時半より

三蔵法師直伝の「大般若経」で

平和を願い、厄を払い、

所願成就を御祈禱します

孫悟空の「西遊記」で有名な三蔵法師が、十七年の歳月をかけ、インドから中国に持ち帰った六百巻からなる大経典です。その貴重な経文を転読(左右前後に振る事)し、平和な世界、人々の除災招福を御祈禱致します。またその風にあたり一年間は無病息災になると言われています。大般若の寿風に接してみましょう!

厄払い | 御祈禱料五千円

厄年とは運氣が下がり災難に遭いやすい年です。大きな節目の年で身体の変化にも気を付けなければならないと云われ、仏天の御加護を頂き、厄災が降りかからないように御祈禱します。厄年早見表を御確認頂き「本厄・前厄・後厄」を御記入下さい。ご家族以外の方でも、遠方にお住いの方のお申込みも出来ます。

令和8年  
「厄年」  
早見表

※年齢は数え年、今年誕生日の年齢プラス一歳です

	前厄	本厄	後厄
男性・女性 61歳	昭 42 年生	昭 41 年生	昭 40 年生
男性 42歳	昭 61 年生	昭 60 年生	昭 59 年生
女性 37歳	平 3 年生	平 2 年生	昭 平 64 元 年生
女性 33歳	平 7 年生	平 6 年生	平 5 年生
男性 25歳	平 15 年生	平 14 年生	平 13 年生
女性 19歳	平 21 年生	平 20 年生	平 19 年生
幼児 4歳	令 6 年生	令 5 年生	令 4 年生

長寿祝い | 御祈禱料五千円

命の営みを神様に感謝し、年を重ねる喜びや家族や友人を大切に思う心を確認し合う節目の儀礼です。

所願成就 | 御祈禱料三千円

今年、特に願われることを御祈禱致します。同封の申込用紙の御祈禱項目よりお選び頂き、御記入下さい。併せて皆様には御家族全体の無事を祈る「家内安全」のお礼もおすめ致します。複数のお申込みも出来ますが、一祈願ごとの御祈禱料がかかります。

星まつり | 御祈禱料千円

個人の一年間の幸福と無事を祈り、災いから身心を守る御守りです。

御志納供養 | 祝い年

ご志納頂いた皆様の御名前を本堂に掲示し、読上げの先祖供養をお勤め致します。



【お申込み方法】

同封のお申込書に御祈禱項目(厄払い、所願成就、星まつり、ご志納)を御記入のうえ、ご供養料と一緒にお詣りに伺った時にお渡し下さい

ご記入いただいた申込書を同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送いただき、ご祈禱料は振込用紙(郵便局)にて御納付下さい。

ご郵送の場合

☆当日ご参詣できなかった方には、後日おふだを御郵送致します。

令和8年(2026年)年次行事

1 月	1 日	(木・祝)	元朝祈禱会
2 月	11 日	(水・祝)	大般若祈禱会
3 月	11 日	(木)	大震災慰霊供養
3 月	20 日	(金・祝)	春彼岸中日法要
5 月	17 日	(日)	花まつり
8 月	15 日	(土)	新盆万燈供養
8 月	20 日	(木)	盂蘭盆会大法要
9 月	23 日	(水・祝)	秋彼岸中日法要
10 月	10 日	(土)	両祖報恩会
12 月	8 日	(火)	釈尊成道会
12 月	31 日	(木)	除夜法会

令和8年(2026年)年忌表

1 周忌	令和 7 年
3 回忌	令和 6 年
7 回忌	令和 2 年
13 回忌	平成 26 年
17 回忌	平成 22 年
23 回忌	平成 16 年
27 回忌	平成 12 年
33 回忌	平成 6 年
37 回忌	平成 2 年
50 回忌	昭和 52 年
100 回忌	昭和 2 年

長寿祝い早見表

	数え年	満年齢
還 暦 60歳	1966年(昭和41年) ※還暦は数え年でお祝い	
古 希 70歳	1957年(昭和32年)	1956年(昭和31年)
喜 寿 77歳	1950年(昭和25年)	1949年(昭和24年)
傘 寿 80歳	1947年(昭和22年)	1946年(昭和21年)
米 寿 88歳	1939年(昭和14年)	1938年(昭和13年)
卒 寿 90歳	1937年(昭和12年)	1936年(昭和11年)
白 寿 99歳	1928年(昭和3年)	1927年(昭和2年)
百 寿 100歳	1927年(昭和2年)	1926年(大正15年・昭和元年)
茶 寿 108歳	1919年(大正8年)	1918年(大正7年)
皇 寿 111歳	1916年(大正5年)	1915年(大正4年)
大還暦 120歳	1906年(明治39年)	

法要のご相談や行事の確認も、LINEでいつでもお気軽に。

QRコードを読み込んで友だち登録



登録はコチラ

@145illbx  
でLINE ID検索

- ・お寺からのお知らせも LINE で
- ・チャットでお問合せできます
- ・御祈禱のお申込みもこちら
- ・塔婆供養、万灯供養も
- ・Google Map ヘルリンク
- ・公式サイトヘルリンク

仏事についてのご質問や、ご不明な点、いつでもお問い合わせください。(011)641-8904 ◇ご投稿・ご意見何でもお問い合わせください! Eメール yakuou@triton.ocn.ne.jp



# お寺のできごと

9月23日

## ◎秋彼岸法要

秋彼岸中日法要を当山御住職・導師によりお勤めいたしました。新旧両本堂でそれぞれ施食供養を営みました。



10月10日

## ◎開拓殉難者慰霊供養

両祖開山忌に先立ち、開拓殉難者慰霊法要をお勤めいたしました。北海道の厳しい開拓史の中で礎となった先人をはじめ韓国朝鮮、中国出身者やアイヌ先住民族の方々への慰霊供養を行いました。

朝方から降り出した冷たい雨も少し弱まりましたが、本堂にてお勤め致しました。



## ◎永代供養納骨法要

雨も落ち着いた祭壇前で永代供養の納骨法要を執り行うことが出来ました。当山御住職・導師のもと、納骨された皆様のお名前を二

# 謹賀新年

## ◎新年のご挨拶

大乘院薬王寺 住職 田中清元

新年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに檀信徒の皆様のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げます。東原俊郎総代長、遊佐敬二 護持会長、檀信徒の皆様との有縁の厚いお志のお陰で本寺が安心の拠り所となっております。住職として責任の重さを感じ、身の引き締まる思いです。皆様方には、本年も変わらぬご支援・ご法愛を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

東原俊郎 総代長



謹んで新年のお慶び申し上げます。本年もご住職、そして皆様と一緒に薬王寺が心の拠り所となるようお手伝いさせていただきます。皆様のご健康とご多幸を心より御祈願申し上げます。

遊佐敬二 護持会長



新年おめでとうございます。本年も皆様とともに私達のお寺、大乘院の発展のためお手伝いさせていただきます。檀信徒皆様のご健康とご多幸を御祈願申し上げます。



一人一丁寧に読み上げられました。永代供養を志されたお施主様方にもご参列・ご焼香を頂きました。続いて岩手県奥州市光明寺御住職佐藤浩昭老師に御法話を頂きました。当山住職との出会いから、北海道の広大さをクイズ形式で教えていただきました。北海道の面積は岩手6県(青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島)と新潟、富山県の計8県の和とあまり変わらないそうです。

「霧の中を行けば覚えざるに衣浸る  
よき人に近づけば覚えざるによき人となる」

霧の中を歩いていると、自分が濡れていることに気づかないうちに衣服が湿るように、優れた人のそばにしていると、知らず知らずのうちに自分も良い人になっている。  
道元禪師のお言葉を丁寧に丁寧にお話しくださいました。

## ◎両祖開山忌



大本山永平寺を開かれた高祖承陽大師道元禪師様は、建長5年(1253)8月28日に、京都高辻西洞院覚念邸で、54歳で示寂されました。また、大本山總持寺を開かれた太祖常済大師瑩山禪師様は、正中2年(1325)8月15日に、石川県羽咋市の永光寺にて、58歳で示寂されました。両祖大師の示寂された両日を、近代に入りまして太陽暦に換算したところ、まことに不思議なことに、年こそ違い、いずれも9月29日となりました。これをうけて、太陽暦での9月29日を、両祖大師のご命日として、「両祖忌」と決めました。  
当寺では毎年10月10日にお勤めしております。

## 令和八年六月十九日 銭函龍眼寺 首座法戦式

当山住職のお孫さんで副住職の次男、田中紘元君が銭函龍眼寺様の首座法戦式にて首座(しゅそ)を勤める事になりました。

首座とは修行僧の中でもリーダー的存在で、一定期間(制中)の修行を統率し、僧堂内の一切を取り仕切る重要な役割です。紘元君は首座として、たくさんのお坊さんに仏法や悟りについて激しい問答を受け、その力量や理解度を試されます。

法(仏の教え)を戦わせることから法戦式(ほっせんしき)と呼ばれるようになりました。龍眼寺の三浦崇春御住職は幼い頃から当山住職と親交があり、仲人も務める間柄です。  
そんな縁の深い三浦御住職のお寺で、当山御住職のお孫さんが更なるご縁を頂戴致します。



## 令和八年三月二十日 13時より 春彼岸会終活セミナー

本年の春彼岸中日法要では御檀家様へ終活セミナーを開催致します。  
後見人制度やお葬儀の費用、今不安に思っていることを少しでも解決出来るよう、質疑応答のお時間を設けて少しでも解決出来るように取り組んでまいりたいと思います。  
詳細は別途院代だよりをご確認ください。

12月8日

## ◎月寒忠霊塔慰霊供養

豊平区月寒の平和公園(旧陸軍墓地)内にある月寒忠霊塔に於いて慰霊供養祭を執り行われました。  
諏訪神社の神職さんによる儀式、その後薬王寺の慰霊供養を行いました。



## ◎釈尊成道会

釈尊三大法要のひとつ、お釈迦様が悟りを開き仏陀となったことを記念して、毎年12月8日に営まれる仏教の法要です。  
御住職田中清元導師により旧本堂にて成道会法要・志納供養法要を厳修いたしました。



9月21日

## ◎大乘院ペット慰霊供養法要



前日からの大雨の影響もあり、本堂内六角堂にてペット慰霊供養を執り行いました。  
当山副住職が導師を勤め、お申込みいただいた塔婆を二本一本丁寧に読み上げました。読み上げられた塔婆は二年間境内にて安置させていただきます。  
※冬季間はペット個別納骨堂(法照殿)にて安置。

## 宮の森霊園特別供養

この度、宮の森霊園東司の大規模改修工事ですが、12月22日を持ちまして無事終了致しました。ご利用の皆様には長らくご不便をおかけし申し訳ありませんでした。  
また、皆様よりご協力賜りました特別志納供養ですが、令和八年月一日の修証會にて御先祖供養を執り行いました。修証會では新しい年の世界平和や檀信徒皆様の厄災消除・仏法の興隆を祈り、特別志納供養を賜りましたおひとりおひとり丁寧にお名前の読み上げをさせていただきました。  
一月中に回向證を配送させていただきます。



## お寺だからできる安心の御供養があります。

終活、墓じまい、仏事のことなど何でもお問合せください。  
将来的な後継者問題や、  
残された御家族への負担もありません。

宮の森 大乘院 薬王寺  
TEL:011-641-8904 FAX:011-631-0004  
Email:yakuou@triton.ocn.ne.jp

## ◆護持会費につきまして◆

皆様に納めて頂いております護持会費ですが、これまで郵便局の振り込み用紙でご対応頂いておりましたが、現在インターネットバンクの普及に伴い、銀行口座もご利用頂ける事になりました。  
つきましては、お振込み名義の相違等も含めて個別に対応させていただきますので、銀行振り込みをご希望される方はお手数ですがお寺までご連絡いただけますようお願い申し上げます。  
なお、口座引落の方は本年1月27日となりますのでご確認の程宜しくお願い申し上げます。